

別記様式第1号の2の2の2の2 (第4条の2、第51条の11の3関係)

(1)  防火  
統括  防災 管理者選任 (解任) 届出書

(2) 年 月 日

松山市(3) 消防署長 殿

(4) 管理権原者

住所 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

(法人の場合は、名称及び代表者氏名)

電話番号 \_\_\_\_\_

(5)  防火  
下記のとおり、統括  防災

(6) 管理者を選任 (解任) したので届け出ます。  
記

防火 対象 物	建築物 その他 の工作物 又は	所在地	(7)			
		名称	(8) 電話 ( )			
		用途	(9)	令別表第1	(10) ( ) 項	
		種別	(11)	<input type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種	収容人員	(12)
統括 防火・ 防災 管理 者	選任	氏名 (フリガナ)	(13)			
		住所	(14)			
		選任年月日	(15)	年 月 日		
	資格	講習	種別	(16)	<input type="checkbox"/> 防火管理 ( <input type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種)	<input type="checkbox"/> 防災管理
			講習機関	(17)	(17)	
			修了年月日	(18)	年 月 日	(18)
		(19) その他	<input type="checkbox"/> 令第3条第1項第 ( ) 号 ( )		<input type="checkbox"/> 令第47条第1項第 ( ) 号	
<input type="checkbox"/> 規則第2条第 ( ) 号			<input type="checkbox"/> 規則第51条の5第 ( ) 号			
解任	氏名	(20)				
	解任年月日	(21)	年 月 日			
	解任理由	(22)				
その他必要事項		(23)				
受付欄*		経過欄*				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
2 印のある欄については、該当の印にレを付けること。  
3 統括防火・防災管理者の資格を証する書面を添付すること。  
4 ※印の欄は、記入しないこと。

【統括防火・防災管理者選任（解任）届出書記入要領】

項 目		記 載 要 領	
(1) 届出の標題		1 「防火 防災」のうち、該当する方の口印にレを付けてください。 2 同一の届出書で防火及び防災管理者の選任（解任）を行うときは両方の口印にレを付けてください。	
(2) 年月日		届出書を提出する年月日を記入してください。（例）令和〇〇年〇月〇日	
(3) あて先		当該対象物が存在する場所を所轄する消防署長宛となります。 所轄区分については「所轄消防署一覧」を参照してください。 （例）松山市〇〇消防署長	
(4) 管理権原者 住所 氏名 電話番号	連名の場合	「別紙のとおり」と記入し、別紙に当該防火対象物又は建築物その他の工作物の管理について権原を有する者の住所、氏名を記入してください。 法人の場合は法人の住所、名称及び代表者の職・氏名を記入してください。	
	主要な者等の 場合	主要な者等の住所、氏名を記入してください。 法人の場合は法人の住所、名称及び代表者の職・氏名を記入してください。 協議事項及び構成員一覧表等を添付することが必要です。	
(5) - 「防火 防災」 -		1 「防火 防災」のうち、該当する方の口印にレを付けてください。 2 同一の届出書で防火及び防災管理者の選任（解任）を行うときは両方の口印にレを付けてください。	
(6) - 「選任（解任）」 -		選任又は解任のどちらか一方を行う場合は、不必要な文字を二重線（＝）で抹消してください。ただし、選任と解任を同時に行う場合は抹消の必要はありません。	
防火対象物又は建築物その他の工作物	(7) 所在地	当該防火対象物又は建築物その他の工作物の所在地を記入してください。	
	(8) 名称	当該防火対象物又は建築物その他の工作物の名称及び電話番号を記入してください。	
	(9) 用途	当該防火対象物又は建築物その他の工作物を令別表第1に掲げる用途区分に応じて記入してください	
	(10) 令別表第一	当該防火対象物又は建築物その他の工作物の用途を政令別表第1に掲げる用途区分及び項区分により「(12)項」、「(15)項」、「(16)項」等の要領で記入してください。	
	(11) 種別	政令第3条の防火対象物の区分に応じた該当する方の口印にレを付けてください。	
	(12) 収容人員	規則第1条の3の算定基準により算定した防火対象物全体の収容人員を記入してください。	
統括防火・防災管理者	選任	(13) 氏名	統括防火・防災管理者となる方の氏名を記入してください。
		(14) 住所	統括防火・防災管理者となる方の住所を記入してください。（住民登録をしている住所）
		(15) 選任年月日	管理権原者から当該防火対象物又は建築物その他の工作物の統括防火・防災管理者として選任された年月日又は届出年月日を記入してください。
		(16) 種別	1 統括防火管理者若しくは統括防火・防災管理者に係る選任の届出をする場合は、受講した防火管理講習の甲種又は乙種の区分に該当する口印にレを付けてください。 2 統括防災管理者若しくは統括防火・防災管理者に係る選任の届出をする場合は、口印にレを付けてください。
		(17) 講習機関	防火・防災管理講習を受けた機関名を記入してください。 （例）「（一財）日本防火・防災協会」、「〇〇市消防局（本部）」
		(18) 修了年月日	講習を受けた修了証に記載されている修了年月日を記入してください。 再講習を受講している場合は、最後に受講した修了証に記載されている修了年月日を記入してください。
	解任	(19) その他	講習修了以外の資格で防災管理者として選任されている場合の根拠法令及び資格内容を記入してください。 （例）規則第2条第1号（安全管理者）
		(20) 氏名 (21) 解任年月日	選任の場合に準じて記入してください。
		(22) 解任理由	解任となる具体的な理由を記入してください。（例）「退職」「転勤」等
(23) その他必要事項		1 新たに統括防火・防災管理者が必要になった理由等を簡記します。「平成24年法改正、新築、増改築、従業員の増加、収容人員の増加」等 2 その他必要な事項を記入します。	

※※ 届出書には、統括防火・防災管理者の資格を証する書面等を添えて届出する必要があります。